

# インパクト・アナリスト研修「基礎編」

## よくあるご質問

### ●よくあるご質問一覧

- ① 非営利の財団は受講対象ですか？
- ② 事業者（営利・非営利）は受講対象ですか？
- ③ 資金提供者を支援する中間支援組織やコンサルタントは受講対象ですか？
- ④ すでにインパクト・ファイナンスを実践している人は受講対象ですか？
- ⑤ 将来、インパクト・ファイナンスに携わりたい場合は受講対象ですか？
- ⑥ 定員は何名ですか？定員を上回る応募があった場合は審査がありますか？
- ⑦ 「基礎編」の達成目標・ねらいは何ですか？
- ⑧ インパクト測定・管理の方法についても学べますか？
- ⑨ 融資におけるインパクト・ファイナンスについても取り扱いますか？
- ⑩ テキストはどのようなものを使用しますか？
- ⑪ 受講に際して、事前知識をどこまでつけておけば良いですか？
- ⑫ 「基礎編」の修了要件は何ですか？
- ⑬ 急用・やむを得ない業務等で欠席する場合は、録画動画の事後視聴は可能ですか？
- ⑭ 受講料の支払期日はいつですか？
- ⑮ 「実践編」はいつどのような内容で開催されますか？

### ●回答

#### ① 非営利の財団は受講対象ですか？

「基礎編」では、金融機関・財団等の資金提供者を対象としているため、受講対象となります。一方で、本研修では、インパクト投資が拡大する経済や社会の動向を踏まえ、特に IMM の実践が進んでいる「株式投資」分野に焦点を当て、企業が創出する社会的価値の測定・管理を軸に学びます。したがって、企業に対するインパクト投資を実施する財団にとっては有益な内容となりますが、非営利性の高い助成金のみ資金提供を実施する財団ですと、基礎編の講義内容をご自身の業務内容や文脈に落とし解釈する必要があります。また、使われる用語が金融セクターのものが多いため、業界の基本的な知識が必要となりますので、その点をご留意ください。

#### ② 事業者（営利・非営利）は受講対象ですか？

本研修はインパクト・ファイナンスを実践する主体である資金提供者を対象としているため、受講対象外となります。2022年5月以降に事業者向けの社会的インパクト・マネジメントに関する研修を実施する予定ですので、ぜひご参加いただければと存じます。詳細は追って Web サイト等でご案内いたします。

### ③ 資金提供者を支援する中間支援組織やコンサルタントは受講対象ですか？

本研修はインパクト・ファイナンスを実践する主体である資金提供者を対象としているため、受講対象外となります。ただし、類似する立場や、具体的にインパクト・ファイナンスに携わるご予定がある場合は、その旨を受講申込書にご記入ください。研修の受講動機や理由、研修で特に学びたいこと及びその活用イメージを踏まえ、判断いたします。

### ④ すでにインパクト・ファイナンスを実践している人は受講対象ですか？

受講対象となります。しかし、本研修はこれから実践する人を主な受講者の想定として考えているため、ある程度のご経験や知見を有する場合は、実践的な学びの場である実践編や、特定のテーマ・トピックを専門的に深掘りする選択講座を受講いただけるとより有意義かと思われれます。

### ⑤ 将来、インパクト・ファイナンスに携わりたい場合は受講対象ですか？

本研修の受講対象者は、金融機関・財団等の資金提供者に所属していることとしていますが、類似する立場や、具体的な予定がある場合は、その旨を受講申込書にご記入ください。研修の受講動機や理由、研修で特に学びたいこと及びその活用イメージを踏まえ、判断いたします。

### ⑥ 定員は何名ですか？定員を上回る応募があった場合は審査がありますか？

本研修では学びの質を高めるために、16名の定員を設けています。定員を上回る応募があった場合は、受講申込書に記載いただいた内容（ご所属、研修の受講動機や理由、研修で特に学びたいこと及びその活用方法等）を踏まえ、書類審査を実施いたします。また、必要に応じて、個別ヒアリングをお願いする場合がありますこと、応募者の所属の偏りやジェンダーバランス等を考慮する可能性があることを予めご了承ください。

### ⑦ 「基礎編」の達成目標・ねらいは何ですか？

「基礎編」のねらいとしては、以下の3項目を掲げています。

1. インパクト・ファイナンスの歴史、重要性、目指すべき経済社会の在り様を共に学び、参加者自身を取り巻く環境変化を知り、自身の役割を見直すこと。
2. インパクト・ファイナンスを実践する上で必要な要素を知ること。
3. 身近で実践できる取り組みや事例を学び、得た知識と概念を自身のスキルとして統合すること。

受講後にインパクト・ファイナンス及び IMM の実践に向けて、知識・スキル・マインドセット・ネットワークのそれぞれにおいて準備ができることを目指しています。

### ⑧ インパクト測定・管理の方法についても学べますか？

「本研修の達成目標は何ですか？」にて記載したとおり、本研修ではインパクト・ファイナンスの背景・重要性、必要な要素等、総合的な基礎知識を学ぶ内容となっています。インパクト測定・管理に関するより

具体的な手法を学びたい場合は、2022 年度秋頃に開催予定の実践編、または個別のテーマ・トピックを専門的に学ぶ選択講座に受講いただければと存じます。

#### ⑨ 融資におけるインパクト・ファイナンスについても取り扱いますか？

「基礎編」では特に IMM の実践が進んでいる「株式投資」分野に焦点を当てて学びます。したがって、融資におけるインパクト・ファイナンス及び IMM は研修内容に含まれておりませんが、選択講座や来年度以降の基礎編で対応していくことを検討しています。

#### ⑩ テキストはどのようなものを使用しますか？

基本的には各回を担当する講師が用意する資料を使用します。また、副教材として、以下の 2 つの資料を使用する予定です。

- GSG 国内諮問委員会 IMM ワーキンググループによる「インパクト投資（株式）におけるインパクト測定・マネジメント実践ガイドブック」  
<https://impactinvestment.jp/news/research/20210701.html>
- SIMI による「社会的インパクト・マネジメント・ガイドライン」  
[https://simi.or.jp/tool/practice\\_guide](https://simi.or.jp/tool/practice_guide)

#### ⑪ 受講に際して、事前知識をどこまでつけておけば良いですか？

本研修では、これからインパクト・ファイナンスを実践する方を対象としているため、各回は一から学べる内容となっています。事前に背景知識を得てから参加したい方は、副教材として使用する 2 つの資料を事前に読んでいただくとスムーズに理解できるかと思います。

#### ⑫ 「基礎編」の修了要件は何ですか？

「基礎編」の修了要件は以下となっています。

- 6 回のうち 5 回以上の出席と最終プレゼンテーションの提出をもって、修了証を発行します。
- 各回、2 時間以上の参加をもって出席とみなします。

#### ⑬ 急用・やむを得ない業務等で欠席する場合は、録画動画の事後視聴は可能ですか？

研修実施期間中、各回の録画動画及び資料は閲覧いただける予定です。欠席された回はもちろんのこと、各回のふりかえりにもご利用いただければと存じます。

#### ⑭ 受講料の支払期日はいつですか？

5 月 30 日を想定しております。ただし、ご所属の法人・組織によっては難しい場合もあるかと存じますので、個別にご相談いただければ幸いです。

⑮ 「実践編」はいつどのような内容で開催されますか？

現在、詳細は検討中であるが、インパクト・ファイナンスの実践への橋渡しになるような内容を予定しています。詳細は2022年6月公開を目指しており、開催時期は2022年秋ごろを予定しています。

(以上)